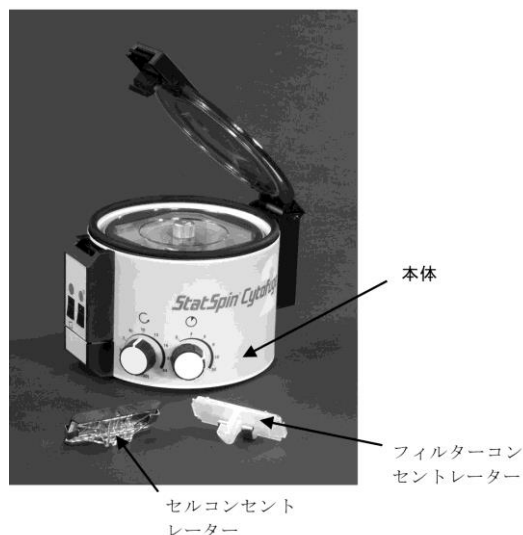


サイトフュージ2

【形状・構造及び原理等】

形状

外観図



作動・動作原理

本装置は、検体を注入したセルコンセントレーターをローターに取り付け、高速回転させることにより、遠心分離させ、セルコンセントレーター内の顕微鏡用スライドに細胞を塗抹させる。

品目仕様等

寸法：直径：163mm±20% 高さ：120mm±20%
重量：2.5kg±20%
定格電圧：100-240V
交流・直流の別：交流
周波数：50/60Hz
入力電流：1.7A
遠心速度：600～4400 rpm（回／分）
サイクルタイム：2、4、6、8、10、30（分）

【使用目的又は効果】

本装置は遠心力を応用して顕微鏡用スライドにセルを塗抹させることを目的とする

【使用方法等】

1. 使用前準備

(1) セルコンセントレーターの準備

- セルコンセントレーターは、1層（CC01）と3層（CC03）の2種類がある。
- 必要なセルコンセントレーターの数量とタイプを用意する。
- セルコンセントレーターを開きスライドガラス等を入れて組み立てる。
- サンプル（検体）をセルコンセントレーターに分注する。
- セルコンセントレーターを閉じ、クリップ（FFCL）で止める。

(2) 電源の接続

- 本装置に付属のACアダプタを接続し、電源プラグを商用電源100Vに接続する。
- 電源が供給されると、「ピープ音」が2回鳴って、カバーのロックが解除される。（装置を完全にオフにするには、器具の後部にある電源コードを外す。）

(3) セルコンセントレーターの装填

- 上蓋のラッチをつまんで軽く上げ、上蓋を開ける。
- セルコンセントレーターをローターにセットする。
- セルコンセントレーターはサンプリング時やローターにセットした際、チルト機構によりサンプルがスライドガラスに触れない様なデザインになっている（セルのレストポジション）。ローターにセルコンセントレーターがセットされ、遠心を開始するとこのセルコンセントレーターは45度チルトアップし、遠心が停止する直前にレストポジションに戻る。
- ローターは、4ポジションであり、セルコンセントレーターを2組又は4組同時に遠心することができる。
- 1組又は3組のセルコンセントレーターを遠心する場合は、必ずダミーのセルコンセントレーターでバランスを取る。

2. 使用方法

- ローターの中蓋を中央のツマミネジを回して取り付ける。
- 上蓋を閉じて下方へ押して、ラッチを掛ける。
- 回転時間と速度を選択する。
サイクルタイム [time]：2、4、6、8、10、30（分）
遠心速度 [speed]：600～4400 rpm（回／分）
- スタートボタンを押すと遠心を開始する。
- 設定されたサイクルが完了すると、ローターは止まる。3回ピープ音が鳴り、インタロックメカニズムが解除される。
- ラッチを強く握って上蓋を開く。
- ローターの中蓋を中央のツマミネジを回して取り外す。
- セルコンセントレーターを取り外す。
- セルコンセントレーターから液体を吸引する。
- セルコンセントレーターを開いてスライドを取り出す。

3. 操作の中断

“Stop/Open”ボタンを押すことでローターの回転中でも操作を中止することができる。ローターが完全に停止するまではカバーは開かない。また、遠心時以外のときにStopボタンを押すと上蓋のロックを解除する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ご使用になる前に本装置の取扱説明書をよく読むこと。
[装置及び付属品に破損や損傷等が生じることがあるため。]
- 装置に付属のACアダプタ以外は使用しないこと。
- ローターは正しい方法で取り付けること。
- アンバランスな状態での操作はしないこと。
- 使用前にローターの劣化をチェックすること。
- 安全機能を破壊しないこと。
- リユーザブルのフィルターコンセントレーターは洗浄することにより繰り返し使用可能だが、遠心ストレスによる破損を避けるために、10回ごとに取り換えること。
- ローターが完全に停止するまで、カバーを開けないこと。
- 修理などで装置を搬送する前に必ず洗浄すること。
E.P.A.生物危険廃棄物管理規制に従い、汚染除去は行いません。
- ** 必ずローターに指定されたセルコンセントレーターを使用すること。誤ったチューブを使用すると破損の原因となり、大変危険なため。**
- ** ローターの割れ目には十分に注意し、監視すること。割れ目を発見したら、直ちに交換すること。全てのローターには寿命があるため。**
- ** 本装置に落下等による衝撃が加わった場合は使用しないこと。**

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・水濡れ、高温多湿、粉塵及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所や有毒ガスのある場所に保管しないこと。
- ・保管条件：周囲温度 5～40℃
相対湿度 50～80%（結露なきこと）

耐用期間・使用期間

5 年[自己認証（輸入先データによる）]

**【保守・点検に係る事項】

1.洗浄

- ・本装置のボウル内、中蓋、ローターは、検体・染色液などで汚れることが多いため、まめにクリーニングする。
- ・ボウル内及びローターは、殺菌作用のある洗浄剤を使用する。
- ・外装は薄めた中性洗剤を絞った雑巾などで拭き取る。

2.消毒

- ・本体のカバーを開ける。
- ・電源コードを抜く。
- ・ローターから全てのセルコンセントレーター等を外す。
- ・ローターを中央のナットを手で緩めローターマウントから取り外す。
- ・ローターとソケットは、洗剤、微温湯又は 10%に薄めたブリーチ剤に漬け置きにし、スポンジや柔らかいブラシなどでローター、ソケットを挿入する穴、ソケットを清掃する。ワイヤ製ブラシを使用しないこと。
- ・ローターとソケットを清潔な吸湿タオルで拭くか、自然乾燥で乾かす。
- ・ローターを取り付ける。

3.滅菌

- ・ローター、背面板、ガスケットは、オートクレーブ等で滅菌することができる。
- ・セルコンセントレーターは、消耗品のため滅菌できない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：日本ルフト株式会社

*住所：〒101-0054

*東京都千代田区神田錦町 2-7-5

*電話番号：03-3518-2001

*外国製造業者：Beckman Coulter, Inc.

国名：アメリカ合衆国